

教員詳細情報

九州看護福祉大学

氏名	竹中 健
連絡先メールアドレス	ken@kyushu-ns.ac.jp
役職・職名	教授
所属	看護福祉学部 社会福祉学科
略歴	<p>[学歴]</p> <p>東京外国語大学 欧米第一課程 ドイツ語専攻卒業 北海道大学大学院 文学研究科 行動科学専攻 博士前期課程修了 北海道大学大学院 文学研究科 人間システム科学専攻 博士後期課程修了</p> <p>[職歴]</p> <p>北海道大学 文学研究科 専門研究員 広島国際学院大学 情報文化学部 現代社会学科 専任講師</p>
取得学位	博士(文学)(北海道大学)
担当科目	<p>社会調査法 社会調査演習 / 実習 社会福祉特別演習 ・ ドイツ語 ・ 卒業研究論文</p>
専門分野	社会福祉論・福祉社会学・医療社会学
所属学会	<p>ISA (International Sociological Association) EASN (East Asian Sociological Network) 日本社会福祉学会 日本社会学会 日本保健医療社会学会 日本社会学理論学会 関東社会学会 北海道社会学会 東北社会学会</p>
現在の研究テーマ	<p>1. ボランティア行為の定着および展開のための日加比較研究 2. 医療と福祉のボランティア：病める人・死にゆく人と寄り添う人の社会学 Sociology of Better Dying 3. ジェンダー・マイノリティとジェンダー・マジョリティ：語りの交差 4. 介護の社会化：介護者および被介護者の意味世界と生活世界</p>
教育研究業績 (著書・学術論文等)	<p>(著書)</p> <p>1, 「ボランティア組織の独立性・自律性と継続可能性の考察」(単著) 2011 年 北海道大学 (博士論文) 2, 「マイノリティのアイデンティティと他者」2011 年, 田村・細谷編著『大 学生と語る性 インタビューから浮かび上がる現代セクシュアリティ』, 晃洋書房, [全文 217 頁中、担当：第 部「大学生の語りを受けて」</p>

<p>教育研究業績 (著書・学術論文等)</p>	<p>195頁-217頁]</p> <p>3. 「なぜスポーツクラブに通うのか 不健康というラベルに抗う人びとの調査から」2012年,井上芳保編著『健康不安と過剰医療の時代』,長崎出版,[全文300頁中、担当:第8章:265頁-300頁]</p> <p>4. 『ボランティアへのまなざし 病院ボランティア組織の展開可能性』(単著)2013年,晃洋書房</p> <p>5. 「政治・社会運動」2014年,櫻井他編著『アンビシャス 社会学』北海道大学出版会[全文300頁中担当:第5章「政治・社会運動」79頁-100頁]</p> <p>(学術論文)</p> <p>1 「従属のなかの自律 - - 病院ボランティアの対抗」(単著)2006年,『現代社会学研究』19号,北海道社会学会 [査読有]</p> <p>2 「ボランティアというハビトゥス - 札幌市の病院ボランティアの事例から」(単著)2006年,『西日本社会学会年報』5号,西日本社会学会 [査読有]</p> <p>3 「病院ボランティア組織の展開可能性」(単著)2010年,『現代社会学研究』23号,北海道社会学会 [査読有]</p> <p>4 “Why Japan’s Hospital Volunteer Program Has Failed: Civil Society or Mobilization?”(単著)2014年,“Bulletin of Hiroshima Kokusai Gakuin University” Vol47 [査読有]</p> <p>5 「ケアワークとボランティア:ケアにかかわる領域はどのように専門職化するのか?」(単著)2015年,『広島国際学院大学研究報告』第47巻 [査読有]</p> <p>(報告書等)</p> <p>1 「野幌のお神楽と生活 なぜ野幌の人びとは太々神楽を残そうとするのか」,2002年,中澤・高橋編著『野幌とはどのような場所か - - その生活史と地区形成』(分担執筆:pp.49-53),札幌学院大学社会情報学部</p> <p>2 「病院ボランティアと生涯学習 動員か?自発か? 導かれたボランティアの行方」,2003年,小林甫研究代表,『変革期における《ライティング・レーニング》の社会的意味と社会的役割』平成12~14年度科学研究費補助金基盤研究(A)(1)研究成果報告書</p> <p>3 『大麻地区商店街の形成と課題』,2006年,石井・工藤・竹中編(分担執筆),札幌学院大学社会情報学部</p> <p>4 「井仁の歴史とくらし:地域のくらしは、誰がどのように守るのか?」,2015年,『井仁棚田から眺めると』(分担執筆),広島国際学院大学 情報文化学部 現代社会学科</p> <p>5 「誰が棚田を守るのか?」,2016年,『安芸太田を歩く』(分担執筆),広島国際学院大学 情報文化学部 現代社会学科</p> <p>6 「棚田のある未来」,2017年,『安芸太田を知る』(分担執筆),広島国際学院大学 情報文化学部 現代社会学科</p>
------------------------------	--

社会活動・社会貢献	市立札幌病院 ボランティア（2002年～2014年） 東北社会学会 選挙管理委員（2010年7月～8月） 日本保健医療社会学会査読委員（2015年～2016年） 日本社会学理論学会 査読委員（2016年～2017年）
-----------	---